

e - 普及だより

補正予算関連緊急号（通算1025号）

令和3年12月7日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

A row of alternating black and white stars.

A row of small, light gray circles.

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。



【 本 号 の 内 容 】

【令和3年度補正予算関係】

☆グリーンな栽培体系への転換サポートについて！

☆スマート農業機械の導入を支援します！

☆「肥料コスト低減体系緊急転換事業」のご案内！

☆要望調査を実施中！新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のご案内！

++・…… 令和3年度補正予算関係の情報 ……・++

=====

◆グリーンな栽培体系への転換サポートについて！

【農産局技術普及課】

=====

令和3年度補正予算が令和3年11月26日に閣議決定され、「グリーンな栽培体系への転換サポート」が措置されました。本事業は、みどりの食料システム戦略の実現に向け、それぞれの産地に適した「環境にやさしい栽培技術」と「省力化に資する先端技術等」を取り入れた「グリーンな栽培体系」への転換を推進するため、技術検証や情報発信等の取組を支援する非常に使いやすい事業となっています。

普及指導員の皆様におかれましては、本事業の周知と生産現場で広く活用されるよう、ご協力をお願いします。

▼詳細はこちら

○令和３年度農林水産省関連補正予算（みどりの食料システム戦略緊急対策交付金のうち、「グリーンな栽培体系への転換サポート」）

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/attach/pdf/jisedai_senryaku-22.pdf

○農林水産省「グリーンな栽培体系への転換サポート活用イメージ」

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/pdf/jigyosiryou2s.pdf>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課 (担当：湊上、道端、平木)

◆スマート農業機械の導入を支援します！

【農産局技術普及課】

スマート農業技術は、慣行技術と比較して労働時間を削減することで労働力が不足する農業現場における生産性の向上に寄与することができるものの、技術の導入に係る機械費により経営費が嵩むことが課題となっています。

そこで、農林水産省では、このたび閣議決定された令和3年度補正予算案において、農業支援サービス事業体が行うスマート農業機械の導入やオペレーターの人材育成等に係る費用、生産条件に合わせた機械のカスタマイズを支援するとともに、農業者等が行う一括発注（共同購入）によるスマート農業機械の導入や生産条件に合わせた機械のカスタマイズ、共同利用によるスマート機械導入についても支援することで、多様な生産条件下における低コストなスマート農業の全国的な導入を推進してまいります。

普及指導員の皆様におかれましては、本事業が生産現場で広く活用されるよう、農業者をはじめ農業関係者の皆様方へのご周知をお願いします。

▼詳細はこちら

○令和3年度農林水産関係補正予算（14-1 次世代を担う農林漁業者の生産性向上支援のうち「スマート農林水産業の全国展開に向けた導入支援事業」）

https://www.maff.go.jp/j/budget/pdf/r3hosei_pr14.pdf

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：西崎、石崎）

(03-6744-2107)

◆「肥料コスト低減体系緊急転換事業」のご案内！

【農産局技術普及課】

我が国で使用されている化学肥料原料の大半は輸入に依存していることから、国際市況の影響を受けにくい生産体制づくりを進めるためには、今後一層、土壌診断に基づく施肥設計の見直しや、可変施肥などの新たな技術導入の加速化、堆肥などの国内地域資源の活用等、肥料コストの低減に向けた取組の徹底を図ることが重要となってきます。

このため、こうした取組を現場で実践しやすくなるよう、令和3年度補正予算において、「肥料コスト低減体系緊急転換事業（予算額：45億円、補助率：土壌診断経費は定額、技術導入経費は1/2以内）」を措置することとしています。

普及指導員の皆様におかれましては、本事業が生産現場で広く活用されるよう、推進体制づくりや案件造成にご尽力いただきますようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○令和3年度農林水産省関係補正予算「肥料コスト低減体系緊急転換事業」

https://www.maff.go.jp/j/budget/pdf/r3hosei_pr44.pdf

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：田久保、水谷、橘）

（０３－６７４４－２４３５）

◆要望調査を実施中！新市場開拓に向けた水田リノベーション事業のご案内！

【農産局企画課】

水田農業を活性化させるため、需要に応じた作付転換を支援する「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」の要望調査を実施中です。

本事業では、輸出や加工品原材料等の新たな需要拡大が期待される作物の生産拡大に向け、実需者との結び付きの下で行う農業者の低コスト生産等の取組に対して、面積に応じた支援を行います。

今回、対象品目に子実用とうもろこしを追加している他、予算額を大幅に増額しています。

普及指導員の皆様におかれましては、水田農業を営む農業者の方々へ広くお知らせいただきますよう、よろしくお願いします。

（注）本支援は、令和３年度補正予算成立を前提としており、今後変更の可能性があります。また、申請内容を踏まえて審査の上、予算の範囲内で支援対象が決定される補助事業です。

▼詳細はこちら

○新市場開拓に向けた水田リノベーション事業について

https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r2hosei_3.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 企画課（担当：新保、中津熊、佐藤）

（０３－３５９７－０１９１）

※メルマガの配信登録はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

※バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

※PDF形式のファイルの閲覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものが 있습니다。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「３ PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」

のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。